



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月6日

上場会社名 光ビジネスフォーム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3948 URL <http://www.hikaribf.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 康宏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大宮 健 (TEL) 03(3348)1435
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の業績 (2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	5,445	△4.9	370	14.7	372	14.2	247	13.3
2019年12月期第3四半期	5,728	10.9	323	79.5	325	69.8	218	40.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	42.77	—
2019年12月期第3四半期	37.76	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	9,401	7,052	75.0
2019年12月期	9,574	7,011	73.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 7,052百万円 2019年12月期 7,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	—	—	23.00	23.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の業績予想 (2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△2.8	250	△40.0	250	△41.0	160	△45.8	27.67

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	5,815,294株	2019年12月期	5,815,294株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	33,266株	2019年12月期	33,266株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	5,782,028株	2019年12月期3Q	5,782,028株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
3. その他	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、中国武漢市から発生した新型コロナウイルスの感染が、日本にも波及し、経済活動を停滞させることとなりました。また、新型コロナウイルスの感染は世界的にも拡大し、世界経済に与える影響は大きく、先行き不透明な状況となっております。

フォーム印刷業界におきましては、ビジネス・スタイルのペーパーレスに一段と拍車がかかり、ビジネスフォームの減少スピードも更に速まってきました。また、価格競争や人件費の上昇などもあり、厳しい経営環境が続いております。

この様な情勢の中、公的機関の案件の取り込みと、人手不足や業態改革に伴うアウトソーシングの動きをビジネスチャンスと捉えて活動し、紙による通知物と紙に代わるものの一括受注を図ってまいりました。この結果、売上高5,445百万円(前年同四半期比4.9%減)、営業利益370百万円(前年同四半期比14.7%増)、経常利益372百万円(前年同四半期比14.2%増)、四半期純利益247百万円(前年同四半期比13.3%増)となりました。

なお、売上状況につきましては、ビジネスフォーム1,893百万円(前年同四半期比17.1%減)、一般帳票類1,047百万円(前年同四半期比6.0%減)、データプリント及び関連加工2,306百万円(前年同四半期比10.9%増)、サブライ商品198百万円(前年同四半期比21.2%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて173百万円減少し、9,401百万円となりました。資産の部においては、流動資産が250百万円増加し3,236百万円、固定資産が423百万円減少し6,164百万円となりました。また、負債の部においては、流動負債が7百万円減少し1,587百万円、固定負債が206百万円減少し761百万円となりました。この結果、純資産の部においては、41百万円増加し7,052百万円となり、自己資本比率が75.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

(通期業績予想)

2020年2月7日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、変更はありません。

なお、現時点での新型コロナウイルスによる業績への影響はありませんが、業績に大きな影響が及ぶ場合にはお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,641,583	1,876,622
受取手形及び売掛金	943,124	939,901
製品	176,859	170,342
仕掛品	10,417	17,056
原材料	36,486	33,494
その他	177,764	199,705
貸倒引当金	—	△556
流動資産合計	2,986,235	3,236,567
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,208,494	1,177,502
機械及び装置(純額)	100,494	83,525
土地	2,507,281	2,507,281
その他(純額)	731,819	581,997
有形固定資産合計	4,548,089	4,350,306
無形固定資産	54,877	51,001
投資その他の資産		
投資有価証券	1,177,266	920,216
その他	810,195	846,374
貸倒引当金	△1,860	△3,319
投資その他の資産合計	1,985,601	1,763,271
固定資産合計	6,588,568	6,164,579
資産合計	9,574,804	9,401,146
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	799,903	774,322
未払法人税等	137,389	104,522
引当金	55,325	197,396
その他	602,150	510,771
流動負債合計	1,594,769	1,587,012
固定負債		
役員退職慰労引当金	224,000	237,050
資産除去債務	27,243	27,665
その他	716,996	496,594
固定負債合計	968,240	761,310
負債合計	2,563,009	2,348,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,288	798,288
資本剰余金	600,052	600,052
利益剰余金	5,423,335	5,537,670
自己株式	△20,862	△20,862
株主資本合計	6,800,814	6,915,148
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	210,980	137,675
評価・換算差額等合計	210,980	137,675
純資産合計	7,011,795	7,052,823
負債純資産合計	9,574,804	9,401,146

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,728,963	5,445,434
売上原価	4,431,303	4,111,015
売上総利益	1,297,660	1,334,419
販売費及び一般管理費	974,618	963,857
営業利益	323,041	370,562
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	11,530	11,922
受取保険金	5,877	2,971
受取賃貸料	3,031	3,057
雑収入	3,750	3,338
営業外収益合計	24,195	21,297
営業外費用		
支払利息	15,260	12,930
保険解約損	331	—
固定資産除却損	2,386	279
貸倒引当金繰入額	—	1,468
雑損失	3,441	4,937
営業外費用合計	21,420	19,616
経常利益	325,817	372,243
特別利益		
固定資産売却益	195	—
投資有価証券売却益	27,505	15,996
特別利益合計	27,700	15,996
特別損失		
固定資産除却損	86	—
投資有価証券売却損	3	6,488
投資有価証券評価損	12,000	1,900
特別損失合計	12,090	8,388
税引前四半期純利益	341,427	379,852
法人税、住民税及び事業税	162,673	174,357
法人税等調整額	△39,598	△41,825
法人税等合計	123,074	132,531
四半期純利益	218,352	247,320

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、印刷関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(公正取引委員会による立ち入り検査について)

当社は、2019年10月8日に日本年金機構が発注する帳票の作成及び発送準備業務に関して、独占禁止法違反の疑いがあるとして、公正取引委員会の立ち入り検査を受けました。当社といたしましては、公正取引委員会による検査に全面的に協力してまいります。